

サンプリングの手引き

アナリンクの土壌分析を正確に又、最大限有効にご利用頂くために、サンプリングの際は以下の点にご留意下さい。

1) 土壌サンプルの対象となるグリーンの選択:

グリーン:

18ホール当たり、最良のグリーン、問題のあるグリーン、普通のグリーンの**3検体**が望ましい

ティーグラウンド・フェアウェイについては:

通常の箇所に加えて、問題の起こる箇所

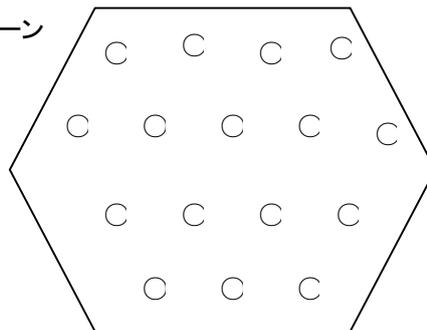
2) 検体の準備 = 土壌サンプルの取り方

太いタインや土壌サンプラーなどを使用し、グリーン全体からサンプルを取ってください。

一検体当たりのサンプル数は10~16前後です。(サンプルの取り方については下のイメージ図を参照)

小さいサンプルの合計が300~350グラム(野球ボール位)となるように、土壌を取ってください。

サンプリングのパターン



グリーン手前



3) サンプルの深さと重量について

サンプル深度: 7.5センチ(グリーンおよびフェアウェイ)

合計重量: 1検体(一つのグリーン)で、**300~350グラム**。

注: **土・砂のみならず、根・茎葉部の芝も全て入れること。**

サンプルの重量が少なすぎるとテストが出来ない場合があります。



4) 土壌サンプル申込書記入について

土壌サンプルを入れたビニール袋に、コース名とホール番号を記入して下さい。

別紙の申込書に、必要事項をご記入下さい。

5) 土壌サンプル袋に申込書を添えて、弊社までお送り下さい。(月曜日~金曜日着で)

フロラティン・ジャパン(株)宛て
〒104-0042 東京都中央区入船 2-10-7 八弘ビル 4階
TEL:03-3523-4882

* 夏季の気温が高い時は、クール宅急便でお送り下さい。